

令和4年度 自己評価結果

学校法人 勢至学園 横内幼稚園 山田浩子

1 経営の重点に関わる事

教育目標 『心豊かで元気な子』

教育方針 子ども一人ひとりが安心感と信頼感を持って、様々な活動に取り組み、発達に必要な体験を得ていき、心身共に健やかな人間形成や子どもの育ちを援助し、生き抜く力を培う

2 学年の教育目標

| | |
|-----|--------------------------------------------------|
| 乳児 | 一人ひとりが心地よく安定した生活リズムで過ごし、保育者と信頼関係をきずく |
| 満3歳 | 自分の気持ちを表現し、受け止めてもらうことで園生活への意欲を高める |
| 年少 | 基本的な生活習慣を身に付けると共に集団生活に慣れる |
| 年中 | 学級の中で安心して自分を出し、友だちと遊ぶ楽しさを感じる |
| 年長 | クラスの中で一人ひとりが自己発揮し、友だちと協力し合いながら自主的に園生活を進めていくようにする |

3 今後取り組むべき課題

- ・園の目指すべき子ども像を職員全員で共通理解しねらいをもった保育をしていきたい。
- ・保育の質の高める為、職員の話し合いの時間を確保し、保育の振り替りを充実させていきたい。また、園内研修・園外研修を積極的に参加していきたい。
- ・ITを活用し園の保育内容を保護者や地域の方々に発信していきたい。
- ・防災訓練や日々の安全確認を確実にし、職員一人ひとりが高い安全意識をもち安全管理を確実にしていきたい。
- ・感染対策を行いながら、他校や地域の方々と施設などと交流できる機会をできるだけつくっていきたい。

2022(令和4年度) 自己評価

横内幼稚園

| |
|-------------|
| A: たいへんよい |
| B: よい |
| C: 一部検討を要する |
| D: 改善を要する |

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善点 |
|-------------|---------------------------------------------------|----|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | A | B | C | D | |
| 保育・教育目標について | (1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。 | A | | | | <p>・ECEQ研修を通じて園の良さ・目標や課題が明確になり、職員全員で共通理解することができ、次年度に向けて改善していきたい。</p> <p>・行事後は必ず振り返りを行い、次年度に活かしている。</p> <p>・保育の質の向上に繋がっていきけるようにPDCAサイクルを活用していきたい。</p> |
| | (2)目標は、園や地域の特色を生かしているか。 | A | | | | |
| | (3)目標は前年度の反省を生かし、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。 | A | | | | |
| | (4)目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。 | B | | | | |
| | (5)P(計画)D(実施)C(評価)A(改善)の体制を取っているか。 | B | | | | |
| 保育・教育について | (1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。 | A | | | | <p>・Slackを導入し日々の保育の様子を全職員が共有できるようになり、他学年の指導計画なども理解することができた。</p> <p>・子どもたちの様子に合わせて環境構成や教材研究など引き続き行っていきたい。</p> <p>・ドキュメンテーションで日々の記録を取ることで自分の保育の振り返りがわかりやすくなった。</p> |
| | (2)環境の構成を意識した保育や教育を常に工夫しているか。 | A | | | | |
| | (3)素材・用具を適切に活用しているか。 | A | | | | |
| | (4)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。 | A | | | | |
| | (5)1日の流れ(ディリープログラム等)は現行でよいか。 | A | | | | |
| 行事について | (1)行事の種類や実施回数は適切か。 | B | | | | <p>・行事の意味を子どもたちと一緒に話し合い・考えながらすすめる事ができ、充実して行うことができた。</p> <p>・行事を通じてその後の保育にも繋がっていきけるようにしたい。</p> <p>・行事ごとに引継ぎの担当者を置くことで前年度の反省をより活かせるのではないか。</p> <p>・感染対策を十分に行いながら出来る限り多くの行事を行うことができた。</p> |
| | (2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。 | A | | | | |
| | (3)子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。 | B | | | | |
| | (4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。 | A | | | | |
| | (5)保護者の要望や意見を取り入れているか。 | B | | | | |
| 職務 | (1)能率的・合理的な運営組織になっているか。 | A | | | | <p>・年間の担当が明確になっているので仕事を進めやすかった。</p> <p>・リーダーが会議にでて、各学年のメンバーに伝達することで会議を効率良く進めることができた。</p> |
| | (2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 | A | | | | |
| | (3)係や仕事の分担・割り当ては適切か。 | A | | | | |
| | (4)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 | B | | | | |
| | (5)職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設運営に関わっているか。 | A | | | | |

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善点 |
|------------|---------------------------------------------|----|---|---|---|--------------------------------------------------------------------|
| | | A | B | C | D | |
| クラス運営 | (1)年齢別・クラス目標は保育目標に重点目標に基づいて設定しているか。 | A | | | | ・子どもの発達に合わせて保育目標を立てている。 |
| | (2)年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即して設定しているか。 | A | | | | ・異年齢児との交流を深めていける保育環境を考えていきたい。 |
| | (3)年齢別・クラスの短期・長期のねらいは適切に設定しているか。 | A | | | | ・子どもの日々の姿を踏まえ、年齢や発達に沿って月案や週案を設定することができた。 |
| | (4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。 | B | | | | ・今後とも話し合いの時間を充実させ、目標・ねらいなど職員間で共有理解していきたい。 |
| | (5)評価、資料(諸記録)を集積しているか。 | A | | | | |
| 特別支援教育 | (1)全職員で情報を共有し、チームで対応しているか。 | B | | | | ・担当職員や学年などでは情報の共有理解ができています。 |
| | (2)個別指導計画を作成しているか。 | B | | | | ・今後とも園と保護者・専門機関と連携し一人一人に合わせた保育プログラムを考えていきたい。 |
| | (3)家庭と専門機関との連携を図っているか。 | A | | | | |
| 保健・安全・防災教育 | (1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。 | A | | | | ・毎月、避難訓練を実施している為、子どもたちも自主的に取り組んでいる。引き続き、安全教育を充実させていきたい。 |
| | (2)子どもの安全確保のため、家庭、地域社会、関係機関等と連携を図っているか。 | A | | | | ・子どもの健康管理についての情報を保護者にわかりやすく発信していきたい。 |
| | (3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。 | A | | | | ・ヒヤリハットの重要性を職員にもっと周知し安全対策に取り組んでいきたい。 |
| | (4)避難訓練・交通安全指導計画を計画に基づいて適切に実施しているか。 | A | | | | |
| | (5)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。 | A | | | | |
| 食育 | (1)旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしているか。 | A | | | | ・年間を通じて収穫体験が充実している。 |
| | (2)年齢に応じて食事を楽しむことができる工夫や配慮がなされているか。 | A | | | | ・自園給食も充実しており、旬の食材を多く取り入れ温かく栄養のある食事が提供できた。 |
| | (3)子どもの食事環境や食事の提供が適切に行われているか。 | A | | | | ・食育プログラムを通じて子どもたちも食に対する関心が高まった。 |
| | (4)アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連絡をとり適切に行っているか。 | A | | | | ・食事のマナーなども引き続き身に付けていきたい。 |
| | (5)食育の活動や行事について配慮や工夫がなされているか。 | A | | | | |
| 園内研修 | (1)研究テーマは保育目標の具体化につながるものであるか。 | A | | | | ・ECEQ研修・公開保育を園全体で取り組んだ事で、保育の質の向上に繋がり、職員の保育に対する自信にもつながった。 |
| | (2)園内研修の計画・運営は適切か。 | A | | | | |
| | (3)研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させているか。 | A | | | | ・他学年の子どもの様子や発達理解を深める為にも乳児・幼児間での園内研修など検討していきたい。 |
| | (4)研修の実践による子ども理解が深まりをみせているか。 | A | | | | |
| 園外研修 | (1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。 | A | | | | ・引き続き、園外研修に積極的に参加していきたい。研修で学んだ知識を全職員に共有できるように現在使用しているアプリを活用していきたい。 |
| | (2)各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っているか。 | A | | | | |

| 項目 | 内容 | 評価 | | | | 意見・改善点 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------|----|---|---|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | A | B | C | D | |
| 情報 | (1)子どもや保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか。 | A | | | | <p>・日々の保育の様子を連絡アプリを利用し保護者にわかりやすく発信できている。</p> <p>・引き続き、個人情報の取り扱いには全職員共通理解をし徹底して行っていきたい。</p> <p>・ホームページ、Instagram等を利用し地域の方々にも保育内容をわかりやすく伝えている。</p> |
| | (2)知り得た情報等の守秘義務を果たしているか。 | A | | | | |
| | (3)園だより・ホームページ等で施設や保育・教育内容の情報を保護者に発信しているか。 | A | | | | |
| 施設・設備 | (1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。 | A | | | | <p>・毎日、担当職員が責任を持って遊具等の安全管理を行っている。</p> <p>・危険箇所等があった場合は適切・迅速に改善するようにしている。</p> |
| | (2)遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。 | A | | | | |
| | (3)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。 | B | | | | |
| 出納・経理 | (1)各種会計を適正かつ適切に管理・処理しているか。 | A | | | | <p>・会計については相違がないよう厳密に処理するように努力している。</p> |
| | | | | | | |
| 施設間交流・連携 | (1)他施設等の子どもと触れ合う中で、楽しく過ごし、充実感を味わう事ができるような配慮・支援を行っているか。 | B | | | | <p>・公開保育など年2回開催し、幼児教育を理解してもらえるようにしている。</p> <p>・小学校の公開保育に積極的に参加し小学校教育の理解に努めている。</p> <p>・近隣の小学校と連携し情報共有を行っている。</p> |
| | (2)小学校との連携体制は整備され機能しているか。 | B | | | | |
| | (3)公開保育や参観、授業等に参加するなどして、幼稚園、小学校の教育を理解しているか。 | B | | | | |
| | (4)情報を交換し、それぞれ交流活動に生かしているか。 | B | | | | |
| 家庭・地域との連携 | (1)参観時間を制限せず、保護者以外にも対象とした参観日等を設定しているか。 | A | | | | <p>・参加型参観会を設けることで保護者に日々の園の様子を知ってもらうことができた。</p> <p>・行事等で保護者にボランティアで参加を呼びかけ保育に参加してもらった。</p> <p>・コロナ過である為、地域の施設との交流は難しい状況である。</p> |
| | (2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。 | A | | | | |
| | (3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。 | B | | | | |
| | (4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活様式に触れているか。 | B | | | | |
| 子育て推進支援の | (1)地域の子育ての拠点として園庭の開放や子育て相談、保護者同士の交流の場として支援を行うように努めているか。 | A | | | | <p>・園庭開放や未就園児の子育て広場を開催することで、地域の子育て中の保護者の支援ができるように努めた。</p> <p>・感染対策を行いながら地域の催し物に積極的に参加するようにした。</p> |
| | (2)子どもの発達や教育・保育などについて、保護者会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けているか。 | A | | | | |
| | (3)医療機関・児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。 | A | | | | |
| 外部評価 | (1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。 | A | | | | <p>・園内に意見箱を設置し、保護者の意見を聞き、改善できるように努めている。</p> |
| | (2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。 | A | | | | |